



せんしょう苑 望洋荘 便り

第101号
平成24年
4月発行

チツキの思い出

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 混

昨年の三月十一日以後の東日本大震災と津波の被害で、常磐線は大きな痛手を受けました。上野といわき間はかなり早いピッチにて、回復作業がなされ、元の形になりました。しかし、いわき駅以北は、小生の生まれ故郷が、長く線路上にとどまっています。（災害発生時には機関士の機転にですぐに乗客を車内から降ろし近くの高台に避難させ、事なきを得たとのことだった）約二ヶ月後に久之浜駅まで開通し、その後一年程掛かって広野駅まで利用できるようになったようです。常磐線としては、岩沼・亶理間、それに一部として、相馬・原町駅間のみの開通であります。沿岸地区で被害を受けた個所の復旧は未だ見通しが立っていないようである。

以前は、旅客列車や貨物列車が汽笛と共に音を響かせながら海岸沿いを進行していたものです。その風景が音を伴って目の前に浮かんできます。旅客列車には必ずと言っていいほど、一ないし二輻の荷物車が必ず機関車の後部に連結されていました。その車両は乗客の手小荷物輸送に供されていました。それを利用するためには、「チツキ」という制度が、明治時代から始まった鉄道の運行と共にあり、昭和六十一年に鉄道小荷物サービスが廃止されるまで長い間運用されていました。昭和五十一年に、民間の宅配

便が開始されるまで、個人が小口荷物を遠方に送る手段は、国鉄のチツキか郵便局の郵便小包しかありませんでした。ただ郵便小包は本当に小さな荷物しか受け付けてくれず、ミカン箱位の大きさになると国鉄のチツキ以外はありませんでした。また料金も同容量・同距離ならチツキの方が割安でした。そもそも、チツキとは、陸海の運輸業者による「託送手荷物」のうち、鉄道による手荷物輸送、またはその手荷物のことのようにあります。手荷物の預かり証を示す英語の check（チエック・チエッキ）からチツキと呼ばれたとも、又、同様の意味を持つ check が訛ってチツキと呼ばれたとも言われています。

小生が福島での大学生活中、夏休みや春休みに帰郷して、下宿に戻るときは、必ず両親が用意してくれた夜具類や日常生活品、食糧、それに持ち帰った書籍類を父が小豆色の布団袋や柳行李（やなぎごうり）に詰めてくれたものです。その重い荷物をリヤカーに乗せて駅まで運び、切符売り場の近くに設けられてある一段低い荷物預かりのカウンターに乗せて手続きをしてくれた事が昨日の様に思い出されます。蒸気機関車に牽引された旅客列車には必ず荷物車がついていて、慌ただしく駅員が小荷物を出し入れする姿が見られました。その動きが一段落すると列車が動き出したものでした。今はその情景を見ることができませんが、望洋荘やせんしょう苑に住む皆さんは全てチツキのことを良く知っています。今回の東日本大震災と原発の災害で、思い出を残す常磐線が全線開通になっていないのは残念ですが、過ぎ去った昔の思い出を時々聞いてあげたり、あれこれ疑問な点を質問するなどして大いに会話を楽しんでください。



望洋荘 お花見ツアー

今年もお花見の季節を迎えました。永崎ユニットは四月九日(月)、生憎曇り空で肌寒さはありましたが、久しぶりの外出なので皆様、上昇の気分でご掛けました。三崎公園に到着するや先ずは「ハイ、チーズ」と、マリントワーをバックに写真を撮りました。

四倉ユニットは四月二十日(金)鹿島ショッピングセンターエプリア前河川敷へお花見にでかけました。この日は桜花爛漫の表現がびつたりなたたずまいに入居者様は大喜びでした。桜の花びら散る中をスタッフと一緒に車椅子での散策でした。

行き交う人に「こんにちは」と挨拶されたり話かけて頂いたり、入居者様は本当にご満悦の様子でした。



新入職員の紹介

この四月から望洋荘に勤務している職員です。介護職が初めての者達です、ご指導等よろしく願います。



介護士 成松 優貴

望洋荘で働き始め入居者・職員の先輩方から、日々、多くの事を学び、指導して頂いております。入居者様、御家族、職員の先輩方に信頼される介護職員になれる様、日々努めていきます。一生懸命努力しますので、どうぞ宜しくお願いします。



介護士 小松 利菜

私は望洋荘に勤務して初めて入居者様とコミュニケーションを取った時は緊張してどう接したら良いかわかりませんでした。入居者様から沢山の話を頂き大変嬉しかったです。私は、この度の震災で大好きな祖母を亡くし、突然の別れに現実を受入れる事が出来ませんでした。以前、祖母に介護の仕事をしたと話した際、とても喜んでくれた表情が忘れられません。これから、介護の知識を身につけ、先輩達のような素晴らしい介護士になりたいと思いますので、ご指導宜しくお願いします。



介護士 山下 冬華

入社してまだ間がありませんが、最初は入居者様とどう接したら良いか戸惑いました。今は少しですが、不安が取り除かれつつあります。まだまだ分からない事だらけですが、一歩、一歩、階段を駆け上るような気持ちで頑張っていきたいと思えます。望洋荘で働き始め入居者・職員の先輩方から、日々、多くの事を学び、指導して頂いております。

入居者様、御家族、職員の先輩方に信頼される介護職員になれる様、日々努めていきます。どうぞ宜しくお願いします。

せんしょう苑 「お花見」 小島第一公園

須田医院の向かいにある「小島第一公園」にそれぞれお花見に行ってきました。花見は天候に左右されなかなか予定通りに行きませんが、それぞれのユニットで実施することが出来ました。

十八日のみまや東ユニットのお花見は天候に恵まれビールを飲み歌や笑声が絶えない大宴会でした。



十九日みまや南ユニットのお花見は、少し肌寒い日でしたが、入居者様全員が参加され暖かいコーヒが美味しかったです。
二十日みまや西のお花見も少し肌寒い日でしたが、うぐいすのきれいな鳴き声が桜の花をより一層引き立てていました。
その後天候に恵まれず、二十三日みまや南ユニットの最後のお花見は、施設向かいの長町公園の山桜の下でお花見をしました。



「ティータイム」ファミリーレストラン ガスト

四月十八日(水)午後三時より、みまや南の入居者様二名でガストでティータイムでした。今回はご家族様も参加され入居者様も大喜びでした。



「避難訓練」

四月十三日(金)午後三時より、夜間帯を想定した避難訓練を実施しました。非常ベルを合図に一斉にみまや広場に避難しました。三名の職員で全入居者様を避難させるまで十二分の時間で行えました。



「運営推進会議」せんしゅう苑

運営推進会議とは、せんしゅう苑のような地域密着型介護老人福祉施設のほか「小規模多機能型居宅介護」・「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」などの事業者に二か月一回開催することが義務付けられている会議です。会議は、入居者および入居者の家族、地域住民の代表者、市町村の職員又は地域包括支援センター職員、サービスについて知見を有する方々で構成され、事業の運営にあたっての要望や助言をいただき、サービスの向上を図ることを目的としています。

せんしゅう苑の運営推進会議は、内郷地区区長兼会長、御厩町内会長、民生委員内郷地区会長、内郷地域包括支援センター職員二名、入居者のご家族一名の六名で構成され、第一回目の会合を三月六日（火）午後三時より、せんしゅう苑会議室で行いました。今回の会合では、施設側より①現在の入居者状況、②入所申込者（待機者）の状況、③施設行事の実施状況、④入居者の面会者・ボランティア等（来訪者）状況、⑤三月・四月の施設行事予定等を説明いたしました。今回は初めてということもあり、出席された方々からは施設の現況に質問が多く、入居されている方の出身地区はどのようになっているのか、緊急を要する場合入所定員をオーバーして入所させることは可能か、施設職員は何人いるのか、外食ツアーは全員一斉に行うのか？外食ツアーでは、どのような物を注文している

のか？外食ツアーの際、移動はどのようにしているのか？など質問がありました。また施設に来訪したボランティアの方々についての質問があり、機会があればうちでもお願いしたいので連絡先を教えてくださいと話もありました。お互いの情報共有にも一役かいサービス向上につながって行く有義な会議でした。

【五月の行事予定】

望洋荘

五月二日（日） 午後一時より

「平成二十四年度家族会総会」

五月三十日（水）

「アクアマリンふくしま見学会」 勿来ユニット

せんしゅう苑

五月六日（日） 午後二時三〇分より

「ガスト外食ツアー」 みまや東

五月十三日（日） 正午十二時より

「店屋物出前お食事会」 みまや南

五月二四日（木） 午後二時三〇分より

「ガスト外食ツアー」 みまや南

五月三一日（木） 午後二時三〇分より

「ガスト外食ツアー」 みまや西

【五月のお誕生会予定】

望洋荘

五月一日（火）

薄磯 山際イクヨ 様（一〇七歳）誕生会

五月三日（木）

豊間 水野ハナ子 様（九〇歳）誕生会

五月五日（土）

豊間 赤間 直子 様（八二歳）誕生会

五月七日（月）

永崎 岩佐 勉 様（八〇歳）誕生会

五月九日（月）

勿来 吉田 貞雄 様（八一歳）誕生会

五月十日（火）

永崎 渡辺 礼次 様（八九歳）誕生会

せんしゅう苑

五月二六日（土）

みまや南 猪狩 クニ子 様（九八歳）誕生会

五月二八日（月）

みまや南 佐々木ヨシエ 様（八七歳）誕生会

編集後記

「せんしゅう苑・望洋荘」便り

平成二十四年四月三十日発行

発行所 いわき市平豊間字合磯三十九番地

社会福祉法人 りんさく福祉会

地域密着型介護老人福祉施設 せんしゅう苑

電話 (0246)38-6331

介護老人福祉施設 望洋荘

電話 (0246)55-7373